

2026年 5 月期 決算説明資料



あらゆる空間に、イノベーションを。

SUMINOE株式会社

(東証プライム：3501) | 2026年 7 月



目次

2026年 5 月期 決算概況 P.03

2027年 5 月期 期初計画 P.14

中長期経営目標後半 3 ヲ年
「SUMINOE GROUP WAY STEP II（2025～2027）」進捗 P.18

資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について P.21

2026年 5 月期 決算概況



連結業績推移（売上高/営業利益）

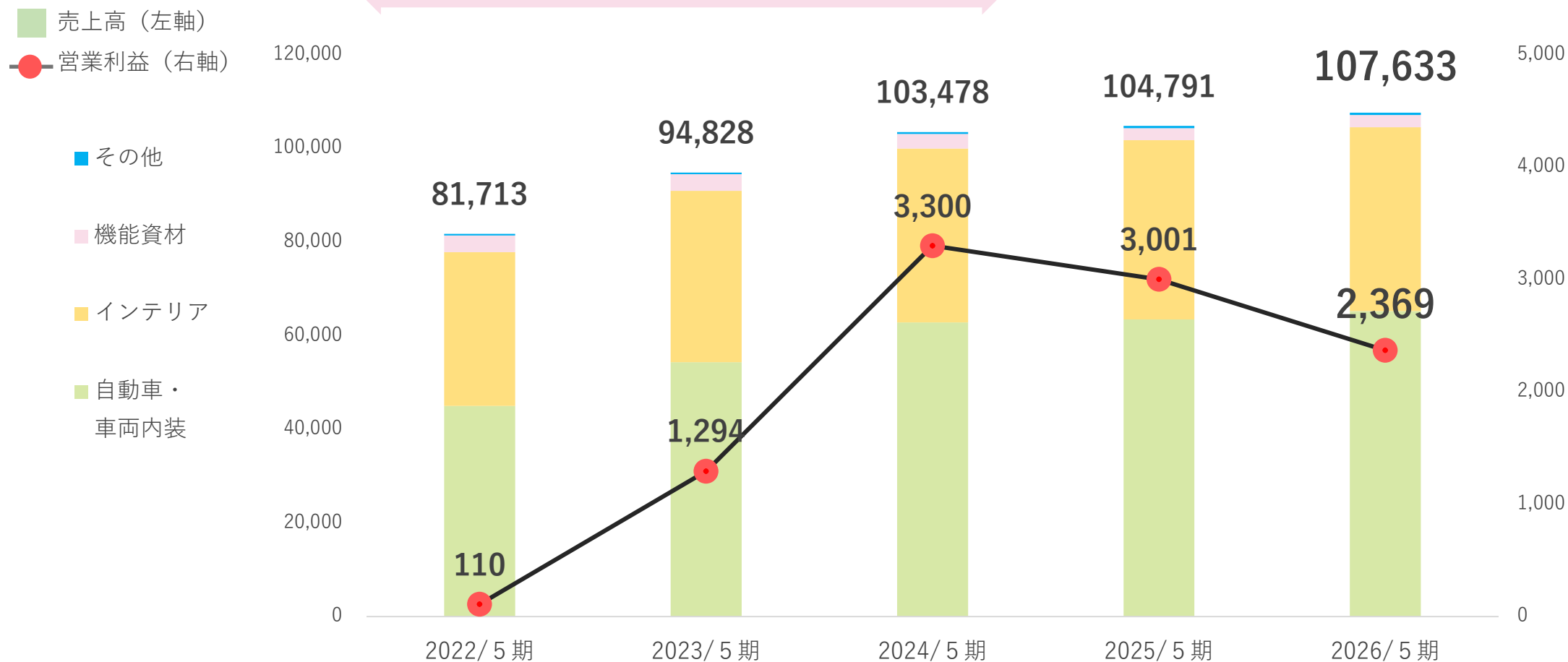
中長期経営目標

SGW SUMINOE GROUP WAY
2022～2024～2027

(単位：百万円)

SGW STEP I（前半3ヵ年 2022～2024）

SGW STEP II（後半3ヵ年 2025～2027）



2026年 5 月期 決算のポイント

- ✓ **売上高**は、自動車・車両内装事業では、北中米拠点において前期に立ち上がったフロアカーペットが貢献し、鉄道・バス向け内装材需要も回復。インテリア事業では、タイルカーペットの納入物件数が増加し、前期を上回る。
- ✓ **営業利益**は、メキシコ拠点の新規受注増加への対応遅延により生産効率が低下し、前期を下回る。
- ✓ **経常利益**は、営業外損益として前期に計上した為替差損が為替差益に転じ、前期を上回る。
- ✓ **当期純損失**は、前期に計上した投資有価証券売却益の剥落や繰延税金資産の取り崩しにより、前期を下回る。

	2025年 5 月期	2026年 5 月期		
	実績	実績	前期比（率）	前期比（額）
売上高	104,791	107,633	+2.7%	+2,841
営業利益 営業利益率	3,001 2.9%	2,369 2.2%	△21.1%	△632
経常利益 経常利益率	2,514 2.4%	2,764 2.6%	+10.0%	+250
当期純利益又は損失（△） 当期純利益率	669 0.6%	△ 340 －	－	△1,010

為替（円/USD）	152.60	151.10
-----------	--------	---------------

※ 当資料の当期純利益又は損失は、親会社株主に帰属する当期純利益又は損失を表しています。

セグメント別内訳

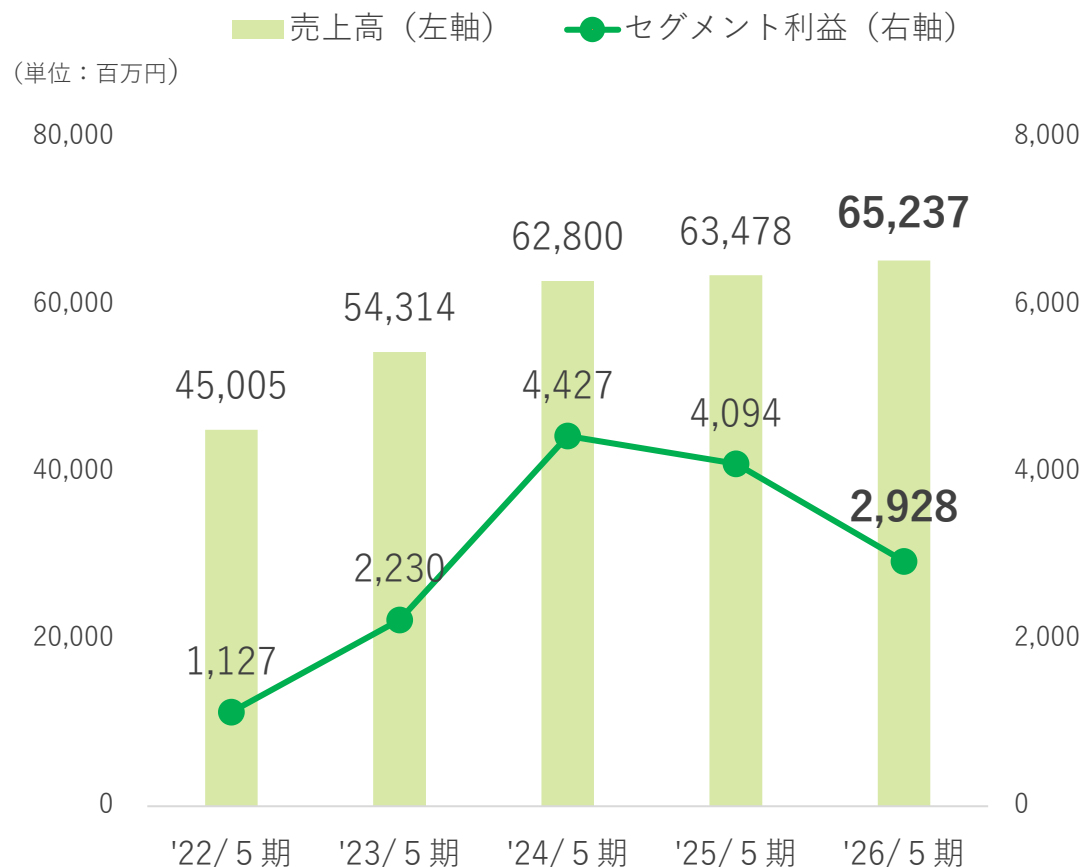
(単位：百万円)

		2025年 5 月期	2026年 5 月期			
		実績	実績	前期比（率）	前期比（額）	売上高比率
売上高	自動車・車両内装	63,478	65,237	+2.8%	+1,758	60.6%
	インテリア	38,264	39,260	+2.6%	+995	36.5%
	機能資材	2,566	2,631	+2.5%	+65	2.4%
	その他	481	503	+4.6%	+22	0.5%
	合計	104,791	107,633	+2.7%	+2,841	100.0%
営業利益	自動車・車両内装	4,094	2,928	△28.5%	△1,166	
	インテリア	1,023	1,455	+42.2%	+432	
	機能資材	△124	54	—	+179	
	その他	86	131	+51.1%	+44	
	調整額	△2,077	△2,200	—	△122	
	合計	3,001	2,369	△21.1%	△632	

自動車・車両内装事業

増収減益

- ✓ **売上高**は、新規顧客向けフロアカーペットが寄与したほか、鉄道・バス向け内装材需要回復などにより、前期を上回る。
- ✓ **セグメント利益**は、メキシコ拠点での新規受注増加に対して生産体制の整備が追いつかず、生産効率が低下し、前期を下回る。



事業別売上高の詳細は
次のスライドでご説明します

売上高

65,237百万円

前期比 +2.8%
+1,758百万円

セグメント
利益

2,928百万円

前期比 △28.5%
△1,166百万円

事業環境

国内および海外自動車生産台数 前期比増加

自動車・車両内装事業（売上高 前期比増減）

自動車内装
(国 内)
+1.2%

+

- 受注車種の生産台数が堅調に推移
- 一部車種におけるモデルチェンジ前の駆け込み需要による増加

自動車内装
(海 外)
+3.1%

+

- 外資系自動車メーカー向け売上が堅調に拡大（北中米）
- 新規車種の立ち上がりが寄与（タイ・インド・インドネシア）

-

- EV化の進展による日系自動車メーカーの販売が低迷（中国）

車 両 内 装
増加

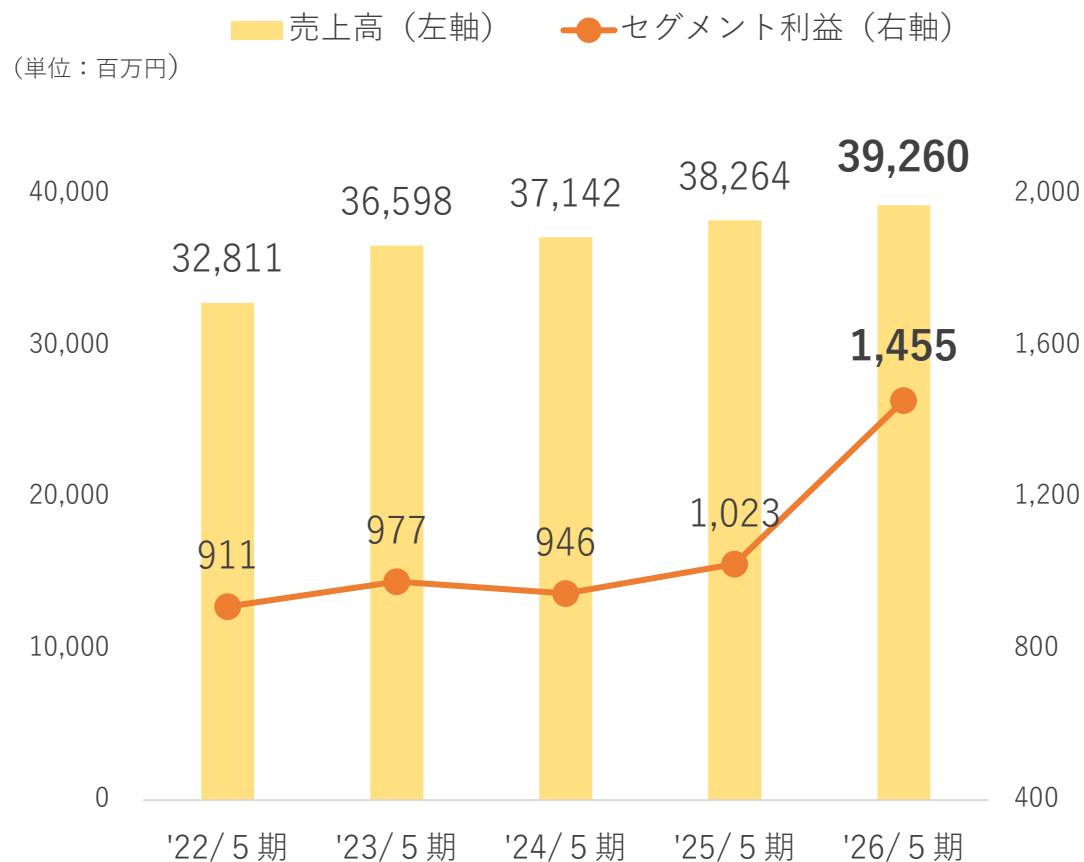
+

- インバウンド増加に伴う鉄道・バス向け内装材需要に製販一体体制で対応
- コロナ禍で延期されていた鉄道リニューアル工事の受注が増加
- 路線バスや高速バスのモデルチェンジおよび価格改定を見据えた需要の前倒しによる増加

インテリア事業

増収増益

- ✓ **売上高**は、タイルカーペットの納入物件数や大型商業施設向け内装などの受注が堅調となり、前期を上回る。
- ✓ **セグメント利益**は、業務用および家庭用の高付加価値型製品の拡販が利益率の改善に寄与したほか、前期に実施したタイルカーペットなどの価格改定効果により、前期を上回る。



品種別売上高の詳細は
次のスライドでご説明します

売上高

39,260百万円

前期比 +2.6%
+995百万円

セグメント
利益

1,455百万円

前期比 +42.2%
+432百万円

事業環境

新設住宅着工戸数 前期比△5.3%

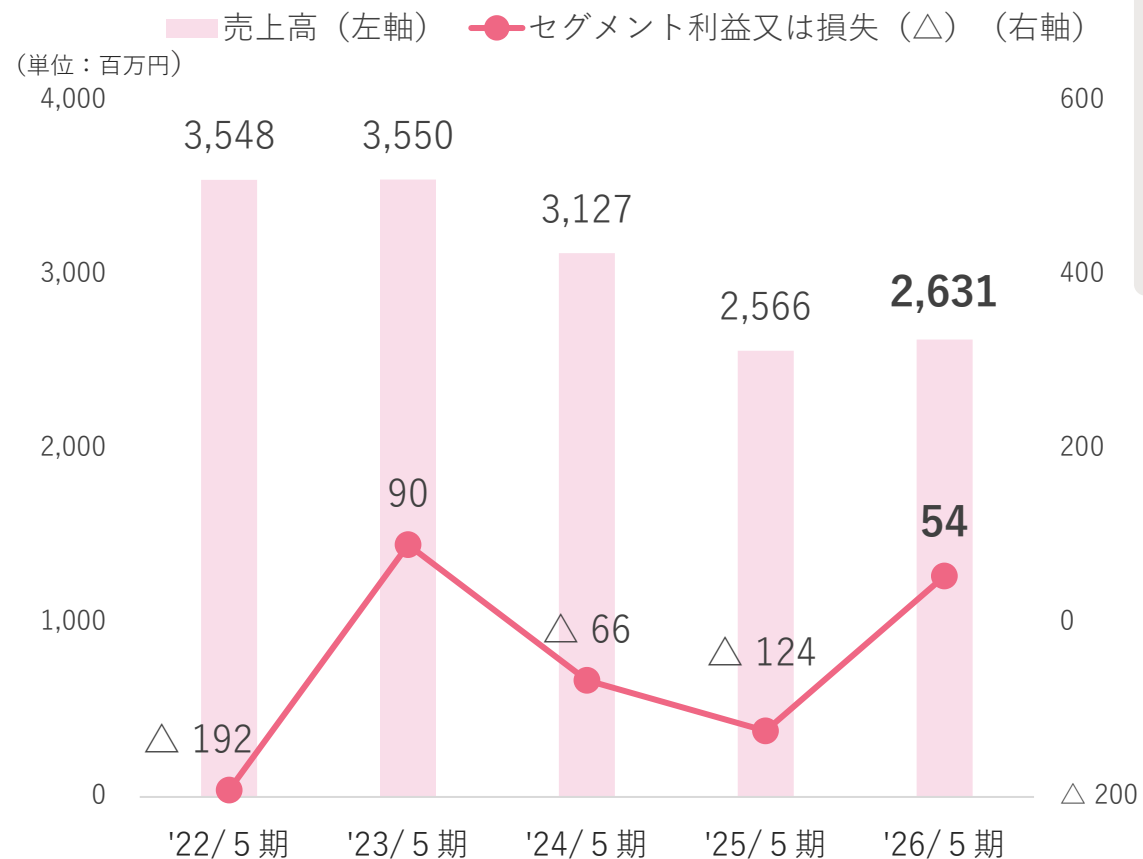
民間非住宅分野着工床面積 前期比△14.3%

インテリア事業（売上高 前期比増減）

業務用 カーペット +5.0%	+	● オフィスビルを中心に水平循環型リサイクルタイルカーペット「ECOS®（エコス）」の納入物件数が増加 ● ハイブランドショップやホテル向けロールカーペットの堅調な受注
家庭用 カーペット △2.9%	+ -	● オーダーラグシリーズ「Epilogue（エピログ）」の販売が貢献 ● 市況低迷による販売競争の激化
カーテン △4.5%	-	● 2025年7月に発売した一般家庭向け「mode S（モードエス）カーテン Vol. 11」が当初想定を下回る販売進捗 ● 医療・福祉・教育施設向けの販売が低調
壁装関連 +3.1%	+	● 原材料・エネルギー価格の高止まりを踏まえた壁紙の価格改定が奏功 ● 遮熱・防犯ニーズの高まりを背景に機能性ウインドウフィルムの販売が貢献
スペー デ ザ イ ビ ジ ネ ス +12.5%	+	● 複数の大型商業施設向け内装などの堅調な受注

増収増益

- ✓ **売上高**は、当期から新たに着手した春夏向け家電関連商材のラインナップ追加や、海外モデルに搭載される空気清浄機向けフィルターが伸長し、前期を上回る。
- ✓ **セグメント利益**は、物流費などの削減に加え、ベトナム工場の生産体制再編などが奏功し、前期を上回る。



600

売上高

2,631百万円
前期比 +2.5%
+65百万円

セグメント
利益

54百万円
前期比 - %
+179百万円

400

家電関連
商材
増加

- 春夏向けアイテムのラインナップ追加

200

消臭
フィルター
増加

- 海外モデル空気清浄機向けフィルターの販売が伸長
- 自動開閉式ゴミ箱向けフィルターの販売が堅調に推移

0

機能性
浴室床
材
減少

- 主要得意先の生産体制変更による一部モデルの転注により出荷数が減少

△ 200

連結貸借対照表

(単位：百万円)

		2025年 5 月末	2026年 5 月末	前期末比増減
資産	流動資産	54,931	49,728	△5,202
	有形固定資産	31,376	31,700	+323
	無形固定資産	1,605	1,642	+36
	投資その他の資産	7,064	8,677	+1,613
	固定資産	40,045	42,019	+1,974
資産 合計		94,976	91,748	△3,228
負債・純資産	流動負債	42,606	36,311	△6,294
	固定負債	15,206	15,613	+407
	負債	57,813	51,925	△5,887
	純資産	37,163	39,822	+2,659
負債・純資産 合計		94,976	91,748	△3,228

※有利子負債…短期借入金・長期借入金・社債の合計

主な増減要因 前期末比 (単位：百万円)

- 受取手形、売掛金及び契約資産 △3,830
- 棚卸資産 △1,184
(為替差+394 実力差△1,578)
- 支払手形及び買掛金 △5,138
- 有利子負債 ※ △1,956
- 繰延税金負債 +1,194
- その他有価証券評価差額金 +1,440
- 為替換算調整勘定 +1,105

設備投資・減価償却費

設備投資の主な案件

2026年5月期

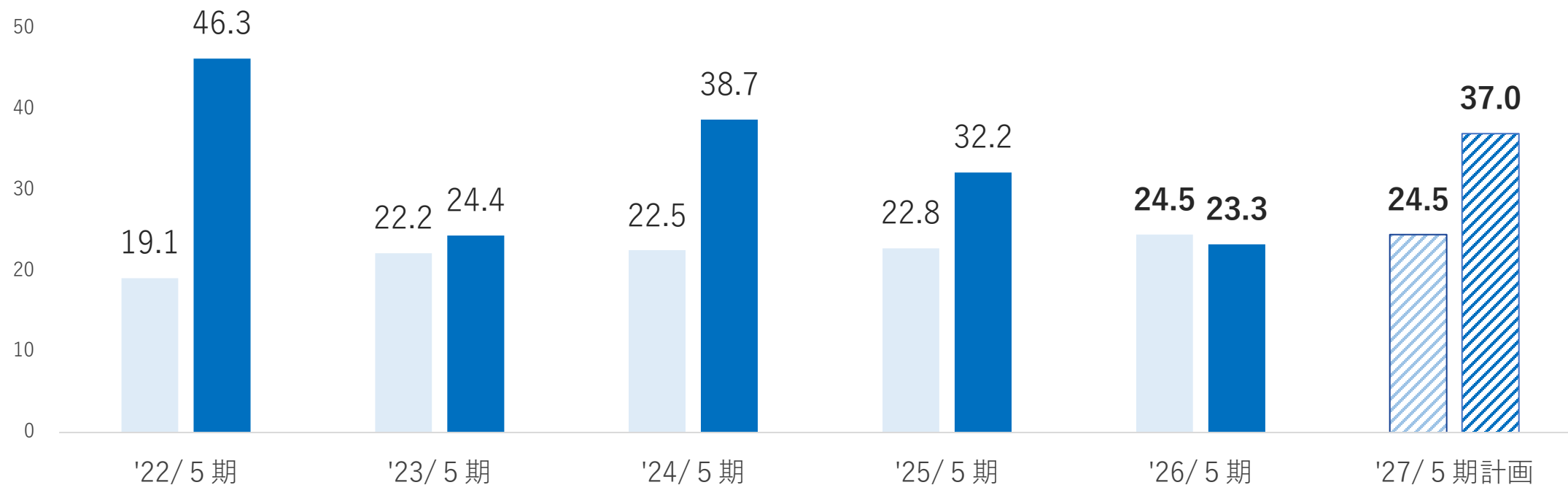
- ・ 基幹システムの再構築
- ・ 丹後テクスタイルへの織機導入

2027年5月期

- ・ グループ会社基幹システムの再構築
- ・ 帝人テクロスへの織機導入

(単位：億円)

■ 減価償却費 ■ 設備投資



2027年 5 月期 期初計画

2027年 5 月期 期初計画

- ✓ 売上高は、前期比微減となる一方、北中米拠点の収益改善を着実に実行し、各段階損益は増加する計画。
- ✓ 原材料や労務費の上昇分は、顧客交渉を通じた販売価格改定をより徹底し、遅延なくタイムリーに改定を進めることで、収益体質の強化を図る。

(単位：百万円)	2026年 5 月期	2027年 5 月期		
	実績	期初計画	前期比（率）	前期比（額）
売上高	107,633	106,500	△1.1%	△1,133
営業利益 営業利益率	2,369 2.2%	3,500 3.3%	+47.7%	+1,130
経常利益 経常利益率	2,764 2.6%	3,600 3.4%	+30.2%	+835
当期純利益又は損失（△） 当期純利益率	△340 —	1,450 1.4%	—	+1,790
為替（円/USD）	151.10	155.00		

2027年 5 月期 セグメント別内訳

		2026年 5 月期	2027年 5 月期		
(単位：百万円)		実績	期初計画	前期比（率）	前期比（額）
売上高	自動車・車両内装	65,237	64,100	△1.7%	△1,137
	インテリア	39,260	39,300	+0.1%	+39
	機能資材	2,631	2,590	△1.6%	△41
	その他	503	510	+1.3%	+6
	合計	107,633	106,500	△1.1%	△1,133
営業利益	自動車・車両内装	2,928	4,280	+46.2%	+1,351
	インテリア	1,455	1,500	+3.1%	+44
	機能資材	54	70	+28.0%	+15
	その他	131	120	△8.6%	△11
	調整額	△2,200	△ 2,470	—	△269
	合計	2,369	3,500	+47.7%	+1,130

自動車内装

- 北中米拠点における量産体制の安定化
- 収益改善につながる施策を強化

車両内装

- 車室空間の快適性・意匠性向上を目的としたトータルデザインの推進
- 鉄道各社における安全・防災対策の取り組み強化のニーズに応える商材を含めた総合的な提案力向上

インテリア

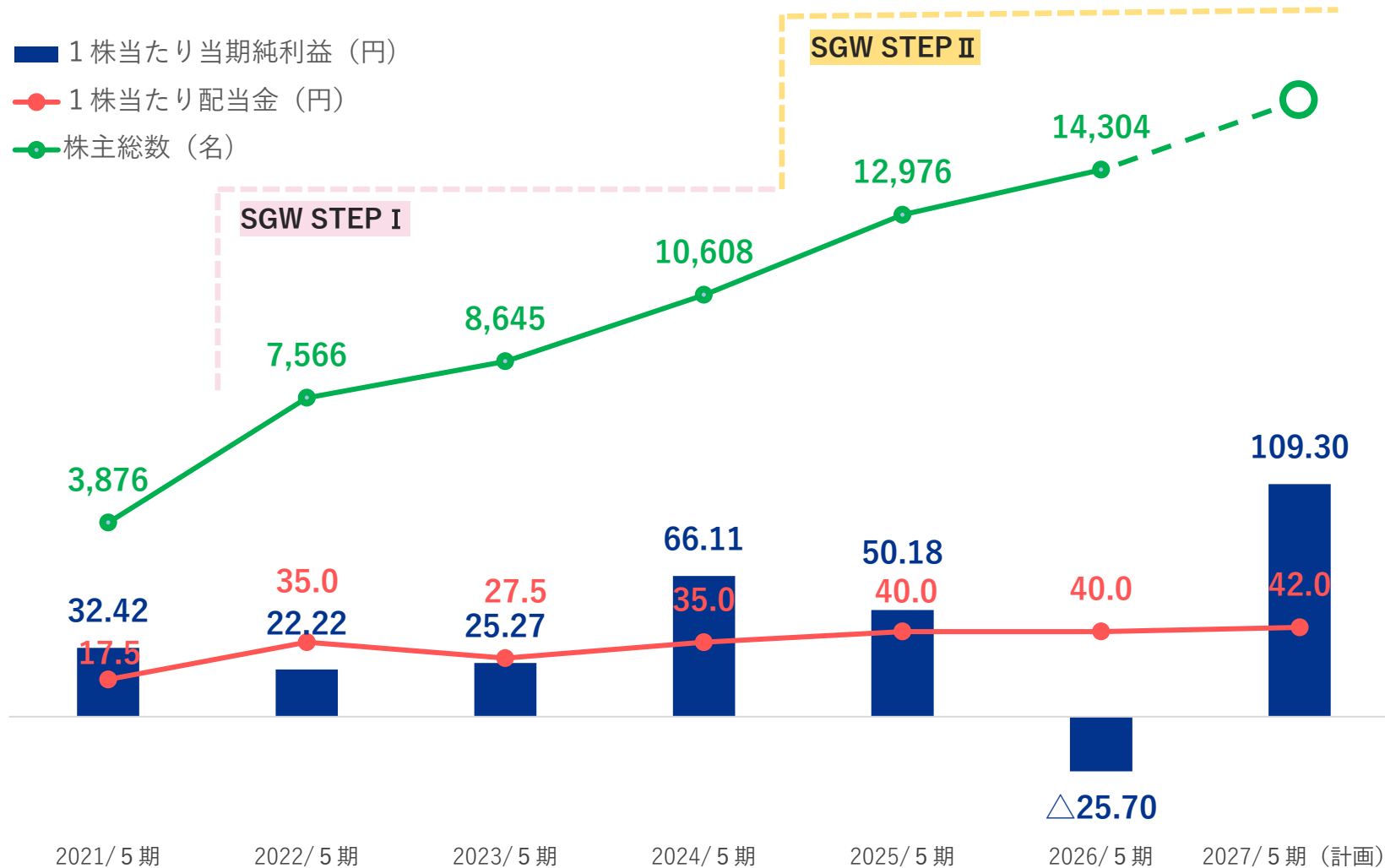
- 中高級ゾーンに対応した付加価値型製品群のラインナップ強化を継続
- 「空間」全体をデザインできる当社グループの強みを活用した販促活動による、SUMINOEブランドの一層の認知向上

機能資材

- 春夏向けアイテムの受注獲得および販路拡大、ラインナップの充実

株主還元

株主のみなさまへの利益還元を重要な経営課題と考えています。
安定的な配当と業績の動向を勘案しながら、適正な成果の配分を継続していきます。



株主還元方針

安定した株主還元

- 01 配当時期については、中間および期末の年2回を基本とします。
- 02 急激な環境悪化など不測の事態を除き、下限35円を維持します。

継続的な還元拡充

- 03 配当性向33%から38%に引き上げます。
- 04 自社製品を含む株主優待制度を引き続き実施します。

中長期経営目標後半 3 力年
「SUMINOE GROUP WAY STEPⅡ（2025～2027）」
進捗

SUMINOE GROUP WAYの概要

未来に向けて着実に「変わる」ため、中長期経営目標を策定しました。

SGW（SUMINOE GROUP WAY）と名付けたこの計画は2期・6年にわたり進めており、現在は最終年度の総仕上げとなる重要な段階にあります。

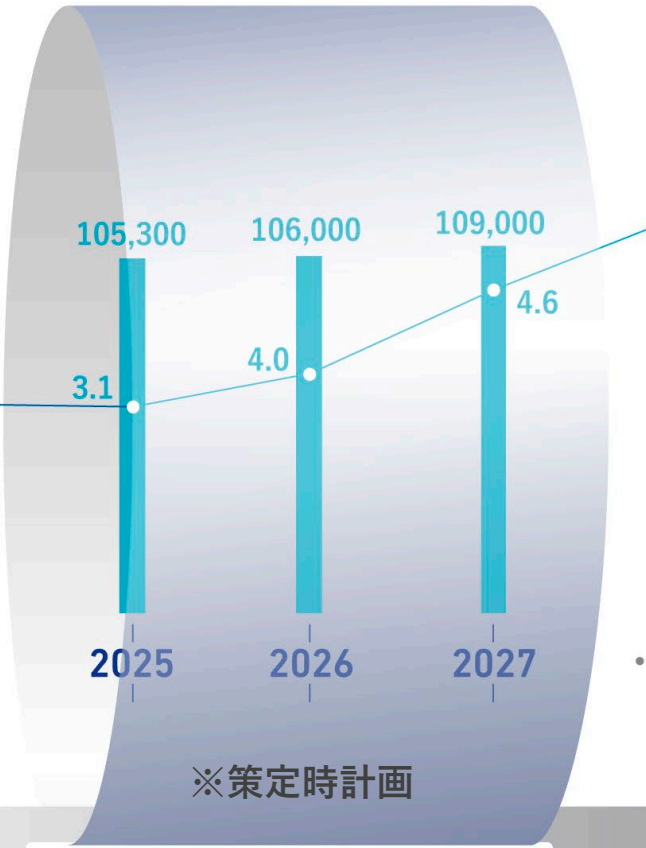
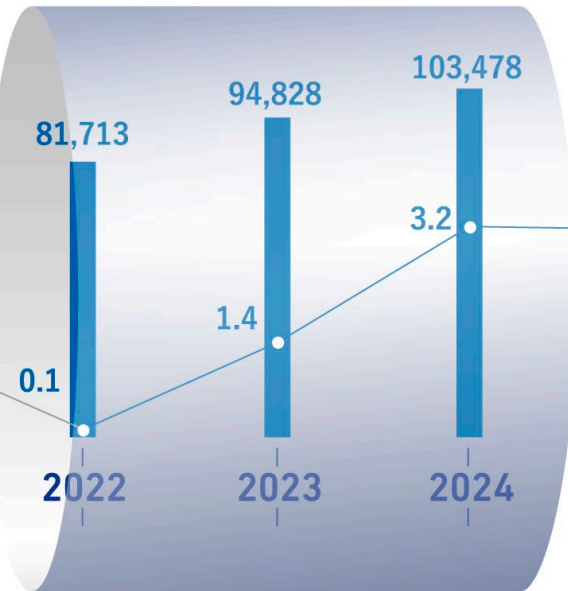
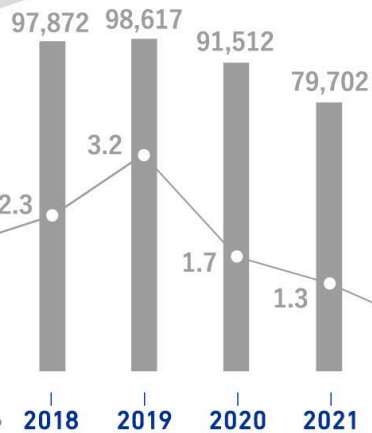
実力の底上げを確実に進める

SGW STEP II (2025~2027 3ヵ年)

未来を見据えた着実な「種まき」

SGW STEP I (2022~2024 3ヵ年)

■ 売上高(百万円)
● 営業利益率(%)



※策定時計画

あらゆる空間に、
イノベーションを。



2050

成長エンジン

国内事業＋グローバル事業 / 繊維事業＋非繊維事業

SUMINOE GROUP WAY STEPⅡ 3ヵ年連結収支計画

	2024年 5 月期
(単位：百万円)	実績
売上高	103,478
営業利益 営業利益率	3,300 3.2%
自動車・車両内装	4,427
インテリア	946
機能資材	△66
その他	76
調整額	△2,083
経常利益	3,668
当期純利益又は損失 (△)	874

2025年 5 月期		2026年 5 月期		2027年 5 月期	
策定時計画	実績	策定時計画	実績	策定時計画	期初計画
105,300	104,791	106,000	107,633	109,000	106,500
3,300 3.1%	3,001 2.9%	4,200 4.0%	2,369 2.2%	5,000 4.6%	3,500 3.3%
4,610	4,094	5,130	2,928	5,540	4,280
1,000	1,023	1,130	1,455	1,360	1,500
△180	△124	90	54	170	70
90	86	130	131	170	120
△2,220	△2,077	△2,280	△2,200	△2,240	△2,470
3,400	2,514	4,200	2,764	5,000	3,600
1,500	669	2,100	△340	2,600	1,450

為替(円/USD)	145.31
-----------	--------

144.00	152.60	131.00	151.10	125.00	155.00
--------	--------	--------	--------	--------	--------

資本コストや株価を意識した経営の実現に 向けた対応について

SUMINOE GROUP WAY STEPⅡの進捗

現状分析

■ 連結経営指標

(単位：百万円)	2025年 5月期	2026年 5月期	2027年 5月期
	実績	実績	期初計画
売上高	104,791	107,633	106,500
営業利益	3,001	2,369	3,500
経常利益	2,514	2,764	3,600
当期純損益	669	△340	1,450
PER	23.1倍	—	—
PBR	0.5倍	0.5倍	—
ROE	2.1%	△1.1%	—

未達要因

当社グループの主力事業である自動車内装事業の収益力向上の遅れが未達の主要因と認識

外部環境要因

- 自動車内装事業を取り巻く市場環境が大きく変化
- 日系自動車メーカーのグローバルでの生産体制再構築
- サプライチェーンの混乱および見直し

内部環境要因

- 北中米拠点の組織体制や実行体制の整備が追いつかず、外部環境要因への対応遅延
- 生産準備段階における対応、量産移行後の品質管理・生産管理などの整備不足

本業の収益力回復と利益率改善が最重要課題

SUMINOE GROUP WAY STEPⅡの進捗

具体的な取り組み

北中米拠点の正常化は、収益改善に向けた重要なテーマです。
短期的な課題対応と中長期の構造改革を進め、企業価値向上に取り組んでまいります。

方針	目的	具体的な取り組み
① 品質管理力の強化	- グローバルでの品質安定 - 再発防止力の向上	- 品質・生産のグローバル対応プロセス見直し - 管理基準の再整理・標準化 - マネジメント体制の再構築
② 変化対応力の強化	市場環境・規制・地政学的リスクなどを踏まえた高耐性の事業基盤構築	- 市場環境・カントリーリスクを含む外部環境の変化への迅速な対応策立案 - リスク分散・管理の強化 - 事業ポートフォリオの最適化 - 収益構造の安定化に向けた中長期的な事業運営の高度化
③ グループ総合力の強化	- 収益の安定性向上 - 資本効率の改善	- 製造・営業・販売・管理の連携強化による全社的な運営最適化 - グローバルでの人材・ノウハウの共有 - 財務機能の一体運用による資本効率向上 - グループ横断での経営資源活用による事業基盤の強化

代表取締役の異動（社長交代）に関するお知らせ

諏訪 和晃 （すわ かずあき）

産業資材事業部門における豊富な業務経験を有するとともに、同部門における海外勤務経験も長く、また2024年8月からは同部門の部門長として部門全体をまとめており、引き続き当社の経営への貢献を期待できることから、代表取締役候補者となりました。

1983年4月	当社入社
2020年8月	当社執行役員
2021年8月	Suminoe Textile de Mexico, S.A. de C.V. COO
2022年4月	Suminoe Textile of America Corporation COO Suminoe Textile de Mexico, S.A. de C.V. CEO（現在） Bondtex, Inc. CEO
2022年8月	当社上席執行役員（現在）
2024年8月	当社取締役（現在） 産業資材事業部門長（現在） スミノエ テイジン テクノ株式会社代表取締役 社長（現在） Suminoe Textile of America Corporation CEO（現在） 住江互太（広州）汽車繊維製品有限公司 董事長（現在） T.C.H. Suminoe Co., Ltd. CEO（現在）



※ 2026年8月28日開催予定の第137期定時株主総会での取締役選任決議を経て、総会後取締役会において正式に決定する予定です。

ご清聴ありがとうございました。

当資料の将来見通しに関するリスク情報

当資料における当社グループの今後の計画、戦略等の将来見通しに関する記述は、現時点で予測可能な合理的判断に基づいて作成されたものであり、実際の業績は、今後様々な要因で異なる場合がございます。